

契約名: デジタルヒューマンの振る舞いを見せる・聞かせる技術ソフトウェア

開発者

東大 佐藤 知正、森 武俊

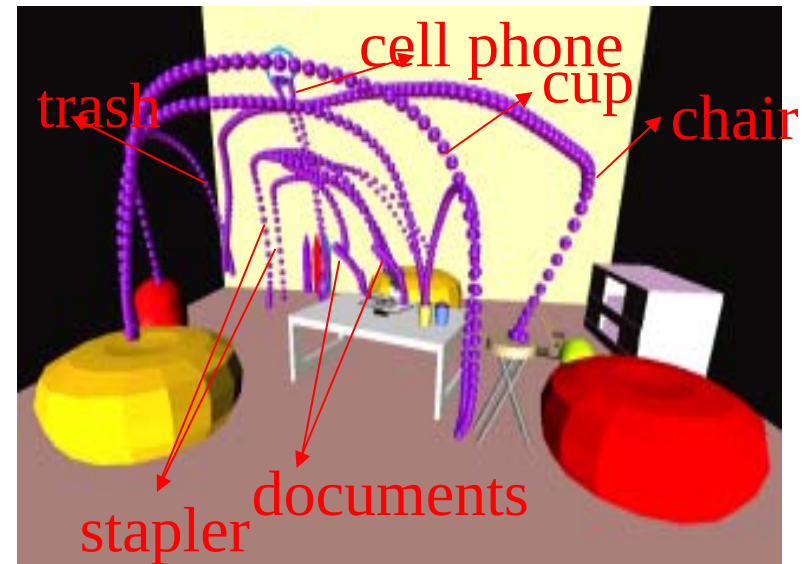
産総研 西田佳史

CMU クリスタトケソン、ヨーキマツオカ

成果の概要1:

人間の動作を英語で聞かせ教育に役立てるソフトウェア

無線式超音波3Dタグシステムとステレオシステムにより登録された行動を実時間で頑健に計測・認識するソフトウェアを開発した。また、認識結果に基づいて関連文章を発話させられるソフトウェアにより行動しながら学習する新しい学習法を可能とするBehavior-to-speechエンジンを作成した。



成果の概要2：人間行動をどこにでも見せられる技術ソフトウェア) 家庭のような日常的な環境における人間の自然な生活行動を、家具などに分布させたセンサ群で時空間的にシームレスに計測し、その行動情報の構造化による体系的な蓄積と、様々な場所からユーザの要求にあわせて検索表示を行うBehavior-to-pictureについて、Javaベースのソフトウェアとして実現した。

成果の概要3：人間の異常行動情報を縮約表示して見せ医用に役立てる技術ソフトウェア

患者の行動を視覚センサ・振動センサなどを用いて観察し、異常行動を検索し、縮約表示することで医師を支援するBehavior-to-pictureソフトウェアを作成した。

